

C-6 喫茶店遊び

■「一人一人にそれぞれのツツウ」

■自分で感じ・考え・選び・決める・行動する

■視覚的・具体的・肯定的なコミュニケーション

取組み	①健康・生活	②運動・感覚	③認知・行動	④言語・コミュニケーション	⑤人間関係・社会性	家族支援	地域支援
出店準備① コンセプトワーク	■喫茶店で、どんな場所か？思い出してみる。 ■誰のために、何のためにお店なんだろう？という視点を大切に。		■自分がやってみたい喫茶店をイメージする。 ■誰に喜んでもらうために喫茶店をするのか？という視点を大切に。	■自分のイメージを言葉にして他者に伝える。	■自分の意見と他者の意見の違いを受け止め、意見交換を行う。 ■イメージの絞り込み、「メニュー」「席数・レイアウト」「屋号(店舗名)」を決定する。	■オープンフィールドのメニューとして開催し、ご家族と一緒に喫茶店遊びを楽しむ。	■イベント化し、地域のみなさんに来場していただく。
出店準備② 必要物品リストの作成	■喫茶店にはどんなものがあるのか？思い出してみる。		■必要な材料・器具を考える。	■考えたこと、感じたことを言葉にして他者に伝える。(ガイドライン4-②)	■自分の意見と他者の意見の違いを受け止め、意見交換を行う。 ■必要物品リストを作成する。		
出店準備③ 必要物品の調達			■必要物品リストに基づいて、購入するもの・自分たちで制作するもの・借りてくるものなどを仕訳ける。	■自分の仕訳内容を言葉にして他者に伝える。 ■仕訳の判断がつかなければ助けを求める。 ■困っている子がいたら助ける。	■自分の意見と他者の意見の違いを受け止め、意見交換を行う。 ■みんなで手分けして、必要物品を調達する。		
出店準備④ 店舗改装					■席数・レイアウト案に基づいて、室内を喫茶店モードに改装する。 ■キッチン・客席・テーブルの配置はスムーズな人の流れになるよう配慮する。 ■キッチン・トイレ・手洗いは衛生基準を満たすよう配慮する。 ■自分のイメージや考えは言葉にして他者に伝える。 ■自分の意見と他者の意見の違いを受け止める。 ■困ったら助けを求める。 ■困っていたら助ける。 ■お客さまに喜んでいただける＝お店側の誇り・満足という視点で、みんなで課題を乗り越える。		
出店準備⑤ メニュー試作・試食&POP制作					■メニュー案に基づいて、商品を試作し、試食する。 ■お店の看板を制作する。 ■メニューを制作する。 ■店内を装飾する。 ■自分のイメージや考えは言葉にして他者に伝える。 ■自分の意見と他者の意見の違いを受け止める。 ■困ったら助けを求める。 ■困っていたら助ける。 ■お客さまに喜んでいただける＝お店側の誇り・満足という視点で、みんなで課題を乗り越える。		
開店	■手洗いなど、衛生管理に配慮する。 ■接客に相応しい服装等に留意する。				■「開店のお知らせ」を掲示板に貼付する。 ■呼び込みをする。 ■担当を決める(キッチン、フロア、会計、用心棒など) ■機材を破損しないように注意する。 ■配膳の際、商品を倒したり落としたりしないよう注意する。 ■接客する(ご挨拶、席のご案内、ご注文受け、配膳、精算、お見送り、下膳、テーブル清拭) ■丁寧な言葉遣いを心がける。 ■会計は食券で売り上げを管理する。		
閉店・片付け・振り返り	■食器等は元の場所に戻す。		■店舗として借りた場所は、原状回復する。 ■お借りした時よりも美しく清掃してお返す。	■片付け後、振り返りのミーティングを行う。 ■「お客さまに喜んでいただけたか？」という視点で、今日感じたこと・考えたこと・上手く出来たこと・出来なかったこと・今後の課題などを言葉にして他者に伝える。 ■他者の意見を聴く。受け止める。			

